

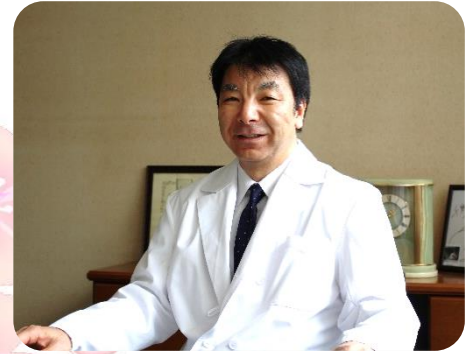
病院理念 「すべての人びとに安らぎと希望を」

患者さんのための院内ニュース

うぐいす

ご挨拶

千厩病院 院長 下沖 収



日に日に暖かくなり、鶯のさえずる病院の丘もすっかり春めいて参りました。

新年度にあたり、病院における変化（進化）につきましてご紹介申し上げます。

まずは、総合診療科を総合診療内科、外科を総合診療外科としました。医師不足の続く当院にあっては、臓器や疾患毎に細分化する方向ではなく、できるだけ幅広く患者さんを受入れ、全人的な医療を行うために総合診療マインドをさらに推し進めて行く必要があります。名称変更を行いました。医師の交替もありました。副院長に小原 眞（おぼらしん）先生、総合診療外科に佐々木教之（ささきのりゆき）先生が着任しております。2人とも県立釜石病院からの異動です。さらに総合診療内科には岩手県立中央病院から後期研修医が複数月交替で加わりパワーアップします。また、今年度も県立中央病院、大船渡病院、国際医療センター、岩手医大、岐阜大学の2年次研修医が千厩病院で地域医療研修を行う予定です。地域医療の楽しさ・醍醐味をぜひこの病院で体験していただきたいと考えております。

入院病棟体制も変わります。今年度後半から、「地域包括ケア病床」を導入するために準備を始めました。地域包括ケア病棟（床）は、①高度急性期病院からの受け入れ、②在宅や介護施設等の急性患者さんの受け入れ、そして③在宅復帰への支援を目的とした病棟で、2025年に向けた医療提供体制の中で、「生活の場」に密着し「高度急性期」との橋渡しになることが期待されております。在宅復帰のために、患者さんによってはリハビリテーションも行います。現在も千厩病院は、二次救急までの急性期と回復期機能を担う地域病院ですが、この「地域包括ケア病床」は当院によくマッチした病棟といえます。入院患者さんには、病室の移動などでご面倒をおかけすることもあろうかと思いますが、地域包括ケアシステムの一翼を担い、2025年以降も地域の医療と介護を守るために必須のもののご理解いただきご協力をお願い申し上げます。

また今年度は、いよいよ電子カルテが導入される予定です。電子カルテにより患者さんの医療情報が一元化され、業務の効率化と医療安全の向上が図られます。現在、導入に向けた本格的準備が始まる所です。より良い運用ができるようしっかりと準備を進めて参りたいと考えております。

今年も、中庭や病院前の花壇には色とりどりのお花がきれいに咲きそろいました。県内一ともいえる、多くのボランティアの皆さまの日頃からの献身的ご尽力に、職員一同、深く感謝いたしております。本当にありがとうございます。今年度も引き続き、地域と病院との架け橋になっていただきますよう心からお願い申し上げます。

千厩病院は地域に根ざした病院であり、地域の皆様とともに歩む病院です。「すべての人びとに安らぎと希望を」の理念のもと、全職員がこの地域の医療を守り、より良い病院を目指して日夜努力を重ねて参ります。地域の皆様には、ぜひとも「自分たちの病院である」とお考えいただき、一緒になって育てて下さいますようお願い申し上げます。m(_)_m

● 本誌の内容 ●

- 1P 下沖収院長 ご挨拶
- 2P トピックス(平成27年度第2回地域医療懇談会) 新ドクター紹介
- 3P トピックス(ボランティア合同懇談会) 出前講演を実施します
- 4P 決定!平成27年度所属長表彰



平成27年度 第2回 地域医療懇談会



平成28年2月10日（水）に一関市役所千厩支所2階大会議室において、「平成27年度第2回千厩病院地域医療懇談会」を開催し、48名の方々にお集まりいただきました。

当院の地域医療懇談会は平成21年度の開催から通算15回目となる今回は、席が不足するほどの盛況ぶり、ボランティアさんをはじめ、医療関係者・行政関係者など多くの方が参加され終始和やかな会となりました。

まず、下沖収院長から「超高齢社会が到来している現在、住み慣れた地域で人生の最後まで自分らしい暮らしを続けるために、今回のテーマを『地域包括ケアシステムの構築に向けて一住みなれた地域で、最期まで暮らすために一』としたこと」などが話されました。

今回は国民健康保険藤沢病院 佐藤元美院長、一関市役所保健福祉課長 鈴木久仁子氏、福祉ボランティア会長藤野宣子氏の3名をお招きし、それぞれの立場での地域包括ケアへの取り組みなどについてお話をいただきました。



全国でもいち早く地域包括ケアを行ってきた藤沢病院佐藤院長は、「住民と一緒に話し合い、医療や介護をきちんと作っていくことが大切」であること、保健福祉課長鈴木氏は、千厩地域の地域包括ケアシステムの絵を用いて、当地区の現状について分かりやすくお話いただきました。福祉ボランティアの会藤野氏からは、地域住民を代表し、たくさんのご要望をいただきました。

その後、谷藤内科医院の谷藤正人先生、下沖院長の2人を座長とし、パネルディスカッションを行いました。住民を交えた多職種が一堂に会して集まり、議論することの大切さについて再確認したようでした。ご参加いただいた住民の方からは、当院の医師不足に対するご指摘や、地域共同体についての課題なども挙げられ、有意義な協議となりました。

ご参加いただいた千田恭平一関市議会議員、金野盛志一関市議会議員からは「コミュニケーションをはかることの大切さ」、谷藤内科医院 谷藤先生からは「地域包括ケアシステムの構築のためには、さまざまな垣根を超えていく努力を常にしていかなければいけない」という所感をいただき、会は終了しました。

短い時間ではありましたが、地域のみなさまと地域医療を考えるいい機会になりました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

28年度の地域医療懇談会も6月下旬開催を予定しておりますので、是非皆さんご参加ください。

地域医療福祉連携室

新ドクター紹介



小原 眞

副院長

兼医療安全管理室長兼診療支援室長
兼総合診療外科長兼救急医療科長

県立釜石病院より着任



佐々木 教之

総合診療外科医師

県立釜石病院より着任



藤田 洸太郎

総合診療内科医師

県立中央病院兼務

どうぞ宜しくお願いいたします。

平成28年3月16日(水) 12時より大会議室において、当院ボランティア団体の皆さんの日頃の活動に対する感謝の意を表した感謝状の授与と合同懇談会が開催されました。

下沖院長より、当院ボランティア団体(福祉ボランティア・朝顔のたね・花めぐり勝手に応援する会・退職者の会)の皆さんへ日頃の活動に対し謝辞が述べられ、感謝状が授与されました。

その後、各ボランティアの代表者より今年度の活動報告と次年度の活動計画等が述べられ、昼食を取りながら、情報交換など有意義な懇談会となりました。また、人事異動により転勤となりました小田島淳子総看護師長より皆さんへご挨拶があり会は和やかに終了しました。

当日参加できなかった清田13区・生け花ボランティアの皆さんへは日時を変えて感謝状の授与が行われました。



～出前講演を実施しています～

当院では、平成19年8月から地域の皆様方との関わりを大切にするため、医療のことや健康のことの知識や意識を高めさせていただき、職員を講師として派遣しています。

対象地域は旧東磐井地域(千厩、大東、藤沢、東山、室根、川崎)に出向きます。また、会場には当院の会議室をご使用いただくことも出来ます。

申込条件は地域の行政団体(自治会、婦人会など)で参加人数15名以上で申し込みをお願いします。

また、1回の講演で2題以内など、詳しいことは随時承っております。

お問い合わせをお待ちしております。

出前講演等のお問い合わせ

ホームページまたは電話53-2101(代)

看護事務室 総看護師長まで



平成28年3月25日(金)に当院2階大会議室において出前講演が行われました。

団体名:寺沢長生会(磐清水) 26名参加

講演内容:○健康教室(健康について)

櫻井 広子 総合診療科医師

○転倒予防について

佐藤 正子 医療安全管理専門員

今回のお話はとても良かった。毎日の生活に運動を取り入れて、普通の生活ができるようにしたい。大変役に立ちました。などのご感想が寄せられました。



ホームページ・リニューアルまであと少し。

千厩病院ホームページアドレス

<http://www.senmaya-hospital.jp>

検索

決定！ 27年度 所属長表彰



平成27年度は次のとおり4部門(団体)が所属長表彰を受けました。



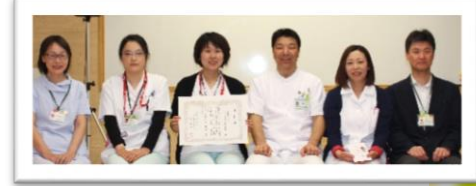
1. 事務局 (代表 事務局次長兼総務課長 米倉 哲久 医事経営課長 高橋 進)

5 S活動とIT環境、院内環境整備に取組み多くの業務支援を行い業務の効率化と患者さん・職員の安心安全に大きく貢献しました。



2. 栄養管理室 (代表 管理栄養士 藤原 恵美子)

365日3食の安心安全な心を込めた食事を提供し栄養サポートチームの中心として治療に貢献する活動を行いその成果は顕著でありました。



3. 手術室・透析室・外来看護職員

(代表 副総看護師長兼看護師長 佐々木 嘉恵)

医師・看護師が欠員し不足していく中で業務調整や応援体制により外来看護業務を運営し患者さんの安心に貢献しました。



4. 退院支援推進委員会 (代表 看護師長 佐々木 美江子)

退院調整専従看護師 (主任看護師 及川紀子)

院内外の関連職種を含めた症例検討会を企画し、退院後の生活を考えた退院支援に貢献しました。



表彰式では下沖院長から当該4部門(団体)の各代表に表彰状と金一封が授与され表彰の主旨の説明と感謝の意及び今後の業務への期待等の言葉が述べられました。その後被表彰者の各部署の代表者より謝辞と新たな決意が述べられました。

表彰を受けられた各部門等の皆さん、大変おめでとうございます。今後益々の飛躍・活躍をご期待いたします。



患者さんの面会について

この表彰は、業務改善等により優秀な成果・業績をあげた各病院職員等をそれぞれの病院長が表彰し、職員の意欲・満足度の向上に資することを目的として平成17年度から「医療局所属長職員表彰実施要領」で制定されたものです。

お願い



病院敷地内は駐車場を含め、**全面禁煙**となっております。
ご協力をお願いします。



ご不明な点は病院職員へおたずね下さい。

2015年5月 ICT

病院理念「すべての人びとに安らぎと希望を」



復興と再生へ

~Together
As ONE~

再生への願い【若草リボン】

<http://www.senmya-hospital.jp>

岩手県立千厩病院

〒029-0803

岩手県一関市千厩町千厩字草井沢32番地1

TEL 0191-53-2101

FAX 0191-52-3478

Email:EA1012@pref.iwate.jp

編集・発行 岩手県立千厩病院広報委員会